



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者	中西廣義兄	奏楽者	渡邊頼子師
讃美新233	驚くばかりの	—	同
主の祈り		—	同
讃美新378	罪の世人らに	—	同
交読詩篇67	: 1 ~ 7	—	同
祈禱		司	会者
報告書	創世記 27 : 1 ~ 40	司	会者
聖説教	「祝福を奪うヤコブ」	渡邊貞雄師	
聖餐式	新49	しみも咎も	
献金	新376	如何に汚れたる	中川光子姉
頌祝	新63	父、御子、御霊の	(起立) 一同
			渡邊貞雄師

どうか、神が私たちをあわれみ、祝福し、御顔を私たちの上に照り輝かせてくださいますように。詩篇 六七・一



受 = 幸子姉 / 操 = 真理姉 / A = 北村兄 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会  
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄  
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2023年7月2日 VOL47-27 No. 2435 URL <http://matukyo.com/>  
 Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 梅雨の中で7月に入りました。特別な守りをとともに祈りましょう。
- ▼ 今朝の礼拝では聖餐式がもたれます。信仰を新たにしましょう。
- ▼ また今朝から組会〔愛称「さー来る」(サークル)〕がスタートしました。よき交わりを。
- ▼ 来聖日は、初心者にもわりやすい礼拝です。どなたもどうぞ!!
- ▼ 来週の礼拝後には、しばらく振りの「昼食会」を予定しています。

ぜひお加わりください。

- ▼ 先週手術をされた山口兄のすみやかな快復をお祈りください。
- ▼ 先週24日(土)、25日(日)に開催された「東海聖会」は、しばらくの期間「YouTube」にアクセスし閲覧することが可能です。



# にれ はみ

2023年6月25日  
聖日礼拝  
創世記 22:1~19  
「主の山には備えあり」  
説教 渡邊貞雄 師



ここはアブラハムの人生の最後で最高の試練を受けたところです。

## I、試練を許される神

私たちは大きな出来事に会い、天災（天罰）とかオーマイガードと嘆きやすい。はじめに「これらの出来事後」とあり、神はアブラハムに試練を与えたが(1)、それは決して偶発的で怒りの心からではなかった。聖書には「銀はるつぼ、金は炉、人の心を試すのは主」（箴言17:3）とある。

神はアブラハムの信仰の不純物を除去し、純度を高める試練を用意された。ですから試練に出会ったら、偶然とかたまたまと思わずにしっかりと神と向き合う態度をとりたい。何故なら神の祝福と恵みが備えられているのだから。

## II、いけにえを求める神

神はアブラハムにイサクを「全焼のいけにえ」とすることを求めた(2、3、6、7、8、13)。いけにえとは動物を焼き尽くし煙として、主のもとに捧げること。それは罪のため、献身のため、神と人との正常で理想的な良い関係を構築するためであった。主イエスの十字架もそのためであった(ヘブル10:8~10)。

ここではアブラム（高い父）が、ア

ブラハム(多くの国民の父)と改名されている(17:5)。また約束のひとり子、イサクも誕生し成長していた。イサク(笑う)の名のような平穏な日々ではなかったか。この命令は神の性質、子孫繁栄の約束、アブラハムの誠実さと矛盾する不本意なものであった。

しかし彼は「翌朝早く」従い(3)、モリヤの山でイサクを捧げようとしたが神は制止された(14)。理由は①彼が神を恐れ ②ひとり子さえ惜しまない信仰の器であると確認したから。

## III、全てを備える神

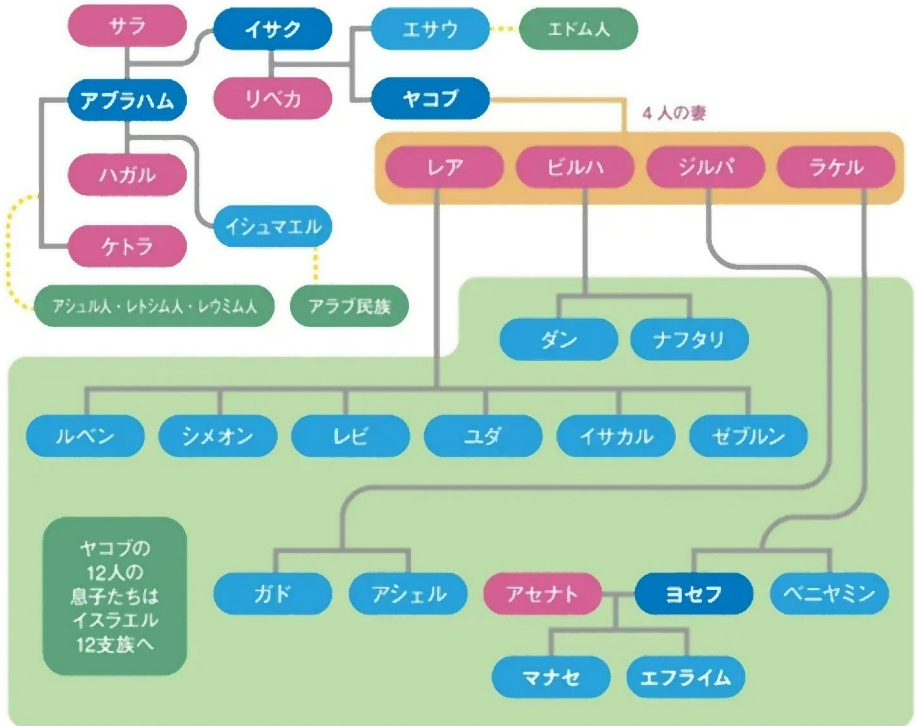
アブラハムは、藪に角をひっかけた雄羊を発見し捧げることが出来た(13)。どんなに驚きと感謝であったか。その場所を「アドナイ・イルエ」（主が備えてくださるの意）と名付けた。別訳「主が見ていて下さる」の意味。

マルテン・ルターは、「祈り、黙想、試練が私たちの信仰を成長させる」と語った。アブラハムは、神の試練の中で神こそが命の支配者、全権を握っておられる神と悟った。彼は試練の中でも「ここに戻って来る」(5)との復活の信仰に溢れていた。

試練は隠れた主の祝福であることを信じ、私たちも歩ませてください。

## 創世記12～50章のまとめ

アブラハム、イサク、ヤコブ、ヨセフという4人の人物の人生が細かく描かれています。そして彼らに対して神が現れ、不思議な業によって導いてきたという事が書かれています。



### ◎6/28 (水) 祈禱会「愛していますか」

頼子師 ヨハネ21:15、16、17

ここは色々な角度から受け止め、語られ、捕らえてきた箇所のひとつかと思えます。今回は、私に合わせてくださる主、私の今を問われる主、私へ目的を与えてくださる主を覚えたいと思えます。

私の歩みに、理解に、応答に、どんなに合わせてここまで導いて来て下さった主かを覚えます。アガペーの問いをフィレオーの問いに変えてまで。

今の私を問われる主を覚えます。愛していましたかと言う過去でなく、愛しますかと言う未来でもなく、今、あなたは私を愛していますかと。

そして、主に牧されてきた私たちは、身近などなたかを牧する者であらせて頂きたいと願います。



## 「今後の集会予定／教会情報」

- ◎7/5(水) 定例祈祷会 (PM7:00)
- ◎7/8(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎7/9(日) 楽しい組会 (AM10:00)
- ◎7/9(日) 聖日礼拝 (AM11:00-)

◆ 祈祷会(司)小坂姉(説) 渡邊師

● 来週礼拝 創世記27:41~28:22

● 主 題 「野原で神を知った男」

## 定期集会のご案内

- ◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇ 早天祈祷会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇ 祈祷会 (水) 午後7:00~8:15

## 来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 渡邊師
- ◎ 礼拝奏楽 頼子師
- ◎ 礼拝献金 北村兄
- ◎ 受 付 真理姉
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ さー来る① 当 日
- ▽ さー来る② 当 日
- ▽ さー来る③ 当 日
- ▽ 昼食当番 あ り
- ▽ アッシャー 幸子姉
- ▽ S S 入力 中西兄
- ▽ PPT操作 中西兄

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(十)(プラス) 》》》  
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」(創49・22)

## 礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。



損しないように  
生きてると  
人生  
損するぞ。

